

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1154	(H.24)No.	1154
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小学校教育振興費(学校教育室)		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	和南 義一	

会計区分	事業コード	472502
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	小学校教育振興費
項	小学校費	(小事業名)
目	教育振興費	小学校教育振興費

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード	3-1.少人数教育の推進		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	市内小学校の教育の振興を図る。
事業内容	小学校での児童の教育活動を保障するために必要な移送費、名張市の教育の質の維持向上を図るための市指定教育研究推進事業の委託料及び文化的な教育活動の報償費など、教育振興のための経費。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・報償費(学校諸行事、文化的行事、修学旅行付添、社会見学付添、体育的行事参加、学生教育サポーター) 610千円 ・委託料(市指定研究推進事業、自主研究推進) 590千円 ・使用料及び賃借料(自動車借り上げ料、会場借り上げ料) 142千円 ・負担金補助及び交付金(各種研究会) 93千円	・委託料(市指定研究推進事業、自主研究推進) 770千円 ・報償費(学校諸行事、文化的行事、修学旅行付添、社会見学付添、体育的行事参加、学生教育サポーター) 1,361千円 ・使用料及び賃借料(自動車借り上げ料、会場借り上げ料) 170千円 ・負担金補助及び交付金(各種研究会) 95千円	・報償費 ・委託料 ・使用料及び賃借 ・負担金補助及び交付金	・報償費 ・委託料 ・使用料及び賃借 ・負担金補助及び交付金	・報償費 ・委託料 ・使用料及び賃借 ・負担金補助及び交付金

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>1,435千円</b>		<b>2,396千円</b>		<b>2,400千円</b>	<b>2,400千円</b>	<b>2,400千円</b>
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他( )							
一般財源	(0)	1,435	2,396	2,400	2,400	2,400	
人員							
職員	0.26人	0.09人	0.09人	0.09人	0.09人	0.09人	
臨時職員等	0.02人	0.03人	0.03人	0.03人	0.03人	0.03人	
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円)</b>	<b>2,036千円</b>	<b>744千円</b>	<b>744千円</b>	<b>744千円</b>	<b>744千円</b>	
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円)</b>	<b>3,471千円</b>	<b>3,140千円</b>	<b>3,144千円</b>	<b>3,144千円</b>	<b>3,144千円</b>	

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
指定校研究の成果については研究発表を通じて市内各校(園)に発信し、本市の教育の充実に大きく貢献できた。また、修学旅行等に付き添い者を同行させることにより、児童の安全確保ができた。	指定校研究にあたっては、多方面からの知見が必要であり、先進的な取組を支援していくためにも、助言者の選出、派遣等の支援が必要となってくる。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	子どもたちの「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」の向上など教育内容の充実、また、児童の安心した学校生活の保障に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある( 検討内容を記載 )	指定校研究については、多方面からの専門的な意見をいただくことで、より充実した成果が期待されることから、様々な団体との連携・協働について検討が必要。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

〔選択肢〕 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<b>継続(現行)</b>
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画 名張市子ども教育ビジョン 名張市次世代育成支援行動計画
子どもたちの「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」の向上のためには、必要不可欠である。また、児童の安心した学校生活を保障していく必要がある。そのため、継続した取組が必要である。	